

種別： 男子 **大会名** 平成18年度全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技大会
 第41回全日本高等学校男子ソフトボール選手権大会 **試合番号** 37

試合日：平成18年8月7日	第 3 日目	第 3 試合	準々決勝	大阪府寝屋川市	寝屋川公園第二野球場
開始時間	14時34分	終了時間	16時36分	中断時間	試合時間
(球 審)	相坂 績	(一塁塁審)	南野 広行	(二塁塁審)	留奥 陽子
		(三塁塁審)	長瀬 義輝	(副 審)	古藤 弘

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計	安打	失策
長崎県立大村工業高等学校 (長崎)	3	0	1	1	0	2	1								8	15	0
福島県立郡山北工業高等学校 (福島)	0	0	0	0	2	0	0								2	1	2

チーム名	投 手	捕 手
長崎県立大村工業高等学校 (長崎)	谷脇 靖雄	山口 竜一
福島県立郡山北工業高等学校 (福島)	永沼 竜二	佐藤 輝

チーム名	本 塁 打	三 塁 打	二 塁 打
長崎県立大村工業高等学校 (長崎)		前川 拓也	
福島県立郡山北工業高等学校 (福島)	大森 偉心		

(戦評) 大村工業高校 打線爆発15安打で快勝！準決勝へ進出！！

大村工業は1回、一死四番前川、五番井出の連続安打で2点。さらに山口の安打などで計3点を先行。3回は山口、4回には井出のタイムリーで加点し、3点差になった6回、前川・井出の連続安打で2点を加え、準決勝への進出を不動にした。

一方、郡山北工業高校は5回裏、七番大森がレフトオーバーの2ランホームランで2点を返したが、反撃もここまで。しかし、最後まであきらめないプレイには好印象を覚えた。



公式記録員 鴨川 司
 戦評記載者 中西 秀夫